

積水ハウス、第7回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」において 環境サステナブル企業部門の金賞を受賞

積水ハウス株式会社は、本日発表の環境省が主催する第7回「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」環境サステナブル企業部門において、環境大臣賞である金賞を受賞しました。当社は、環境サステナブル企業部門において建築業界初の6年連続の選定となります。



<環境サステナブル企業部門「金賞」受賞理由>

植栽事業によるネイチャーポジティブへの貢献の定量的評価や、住宅の水平リサイクルに挑戦する“House to House”の取組など、気候変動のみでなく様々な環境課題に対して先進的な対応を進めている点が高く評価された。「価値創造型 ESG 経営」を掲げ、社会的価値の創出が企業価値の向上につながるとの考え方を実践している。同業他社やサプライチェーンなど、多様なステークホルダーへ働きかけて業界全体で環境課題解決に取り組んでいるというリーダーシップの高さも特筆され、金賞となった。

(ESG ファイナンス・アワード・ジャパン審査事務局発表の受賞理由より)

当社は、企業理念の根本哲学である「人間愛」の実践を根底に、グローバルレビジョン"「わが家」を世界一幸せな場所にする"の実現に向け、事業と一体となった課題解決とガバナンス強化、ならびに全従業員参画を通じて ESG 経営を推進し、持続可能な社会の構築を実践していく"ESG 経営のリーディングカンパニー"を目指してまいります。

<「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」について>

「ESG ファイナンス・アワード・ジャパン」は、ESG 金融または環境・社会事業に積極的に取り組み、インパクトを与えた機関投資家、金融機関、仲介業者、企業等について、その先進的な取り組み等を表彰し、広く社会で共有することで、ESG 金融の普及・拡大につなげることを目的としています。

「環境サステナブル企業部門」は、「環境関連の重要な機会とリスク」を「企業価値」向上に向け経営戦略に取り込み、企業価値にもつなげつつ環境への正の効果を生み出している「環境サステナブル企業」の具体的な実例を投資家、企業に示すために表彰するものです。「『環境サステナブル企業』についての評価軸と評価の視点」を参考に、重要な環境課題に関する「リスク・事業機会・戦略」、「KPI」、「ガバナンス」の開示充実度を、業種別特性も考慮して評価・選定します。

積水ハウス ESG 経営 HP : <https://www.sekisuihouse.co.jp/company/sustainable/>

ESG ファイナンス・アワード【環境サステナブル企業部門】: <https://www.env.go.jp/policy/award.kigyobumon.html>